

国交省

建設業許可証の掲示

義務を元請けに限定

国土交通省は、下請けに対する建設業許可証の現場掲示の義務を廃止する。現在は、全ての建設業者に義務付けていた許可証の掲示を元請けに限定。下請けの許可証を掲示しない代わりに、元請けが施工体系図を現場に

掲示し、下請けの名称などを明らかにするよう求め。

建設業許可を受けた建設業者が適正に施工していることを明らかにするため、許可業者の名称や監理・主任技術者の氏名などを記載した建設業許

可証を現場に掲示することが全ての建設業者に義務付けられている。ただ、現場の敷地が狭く許可証を掲示するスペースが確保できないケースや、マンションの屋上などの公衆の目に触れない工事では下請け許可証

可証を現場に掲示することで、現場に配置されている下請けの名称などを明らかにすれば、掲示義務の緩和に伴い、年内に省令を改正し、許可証と施工体系図の記載事項も改める。

掲示する必要がないのではないか、といった声を受け、改正建設業法では、許可証に限定した。一方で、元請けに施工体系図の掲示を求めることで、現場に配置されている下請け

の名称などを明らかにすれば、掲示義務の緩和に伴い、年内に省令を改正し、許可証と施工体系図の記載事項も改める。

アーリングを行つて設計者間で強かつた。こうした声を受け、改正建設業法では、許可証に限定した。一方で、元請けに施工体系図の掲示を求めることで、現場に配置されている下請け

の名称などを明らかにすれば、掲示義務の緩和に伴い、年内に省令を改正し、許可証と施工体系図の記載事項も改める。

アーリングを行つて設計者間で強かつた。こうした声を受け、改正建設業法では、許可証に限定した。一方で、元請けに施工体系図の掲示を求めることで、現場に配置されている下請け

の名称などを明らかにすれば、掲示義務の緩和に伴い、年内に省令を改正し、許可証と施工体系図の記載事項も改める。

関東地整

3Dチャレンジ型を試行

国土交通省関東地方整備局は2019年度、ICT活用工事の実績がない企業を対象に、技術支援を実施する「3Dチャレンジ型」の工事を試行する。また、付帯構造物設置工や法面工、作業工(床掘)、地盤改良工にICT施工を導入する。関連する実施方針の見直しを進めており、8月以降に公表する。

3Dチャレンジ型は、ICT土工(施工者希望II型)を対象に導入する。ICT活用の実績がない企業が技術支援を希望す

る場合に、支援費用を変更計上する。受注者は支援を受けながら、△3次元起工測量▽3次元設計データ作成△ICT機械

働き方改革・生産性向上に関する関東地整の施策集「地域インフラサポートプラン関東」最新版に位置付けた主要施策の工事を適用できるように

土工の対象を拡大。河床などの掘削についても1,000立方㍍以上の土工量があれば、ICT活用工事を適用できるように

てもICT施工を導入でできるようにする。工事成績の加点対象とはせず、必要経費を変更計上する形での対応を考えている。

この他、17年度から導入しているICT舗装工、18年度からの浚渫工も引き続き推進。各工種とも、ICT施工の設定要件である施工規模に満たなくても、受注者が希望すれば施工者希望II型に準じる形で対応す

地盤改良工にICT導入も

による施工▽3次元出来用に不慣れな企業の挑戦を支援する。

ICT土工の関連施工工種として、契約後の協議により付帯構造物設置工を予定。一般土木工事のうち、施工量に関係な

く地盤改良を含む案件で適用できるようにする。発注者指定型は設定せず、施工者希望II型での適用を想定。工事成績で加点評価し、必要経費を変更計上する形を考えている。

さらに、新規工種としてICT地盤改良工の導入を予定。一般土木工事のうち、施工量に関係なく地盤改良を含む案件で適用できるようにする。発注者指定型は設定せず、施工者希望II型での適用を想定。工事成績で加点評価し、必要経費を変更計上する形を考えている。

東京都財務局は、都営住宅31H-105号棟(足立区竹の塚七丁目)「綾瀬川護岸耐震補強工事(その30)」の3件の一般競争入札を公告する。警視庁の本部庁舎はWTO政府調達協定の対象。いずれも8月25~8日に申請を受け付け、9月19日に開札する。警視庁本部庁舎(千代田区霞が関2ノ1ノ1)では、鉄骨一部鉄骨鉄筋コンクリート造地下4階地上18階塔屋2階建て延べ9万9231平方㍍の建物の段階的な耐震改修工事を進めており、今は地下4階~地上18階の延べ床面積2万8296平方㍍を対象にアスベス

トの除去や制振ブレースの設置を行い、「居ながら改修」を実施する。工期は22年9月30日。工事

警視庁本部

都財務局 4定案件2

るため、3期に分けて約850戸の規模に建て替える。施設配置などを検討して基本計画をまとめるところだ。